

令和3年度 河川砂防技術研究開発公募 地域課題分野(河川生態) 研究開発テーマ  
 <一般研究:移行評価結果>

テーマおよび概要		研究代表者名	評価	審議結果
テーマ	大規模攪乱後の生態系回復プロセスとそれを担保する河川構造 :2つの時間軸(平成29年7月九州北部豪雨と1720年6月享保水害)に着目したアプローチ	九州大学 鬼倉 徳雄	a	令和3年度一般研究として採択する。
概要	短期だけでなく長期的な経過時間を含めた生態系回復プロセスを、各種の生態的特性を加味しながら解明すること、また、激甚化した災害レベルでも生態系回復のソースとなりうる空間構造とその複雑性を流程ごとに特定する。			

評価の凡例

- a: 研究目的は達成された十分な研究成果であった
- b: 研究目的は概ね達成された研究成果であった
- c: 一定の研究成果であった
- d: 研究成果があったとは言い難い